

宮城大学 後援会報

Vol.49

発行
平成29年8月3日

発行者
〒981-3298
宮城県黒川郡大和町学苑1-1
宮城大学後援会
TEL022(377)8381

編集
宮城大学後援会事務局



▲大和キャンパス講堂で行われた入学式

当日朝、村井知事から学長就任の辞令を受けたばかりの川上伸昭学長は、「大学改革1年目の今年から始まるフレッシュ

（後援会会計書記 阿部茂雄）



活動へ一層のご理解を賜り、ご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

記事一覧

- 2面●主催事業「MYUサポーターズデイ」開催 事業計画・報告、予算・決算
- 3面●学長あいさつ、後援会設立20周年記念事業の準備進む、平成29年度宮城大学入学者選抜試験実

- 施設状況、平成29年度宮城大学大学院入学者選抜試験実施状況
- 4面●コラム「第10回大和キャンパスホームカミングデイ」
- 5面●平成28年度卒業式

- 6面●新入生交流会、絆
- 7面●キャンパスカレンダー、医療機関等研究セミナー、大学祭、主催事業「講演会」
- 8面●教員からの一言、平成28年度学生表彰

教員からの一言

大事にしたい、生活リズムと食べること

食産業学群教授 森本 素子

私は小さい頃体が弱く、学校を休みがちで、そのため学習も遅れていました。中学入学当初、英語・数学・理科が苦手でしたが、獣医師をめざすことを決めていたので、これは致命傷でした。そこで、中学のある日、私は早朝に起きて勉強することを始めました。そこから私の健康と学力はだんだん上向きになっていきました。長じて生理学の勉強をするようになり、生活リズムの重要性は想像よりもずっと大きいことを学びましたが、実感としても深く納得するものがありました。

学生が大学生活にいろいろな問題を抱えているとき、たとえ時間がかかっても、遠回りであっても、生活リズムを整えること、それとともにしっかり食べることを実践していけば問題の多くが解決することを、私は自分の経験から強く信じています。そういうわけで、朝ごはんフェアを始めました。朝きちんと起きること、朝食を食べる講義に出ることは、体調不良や学業不振を解決する一歩に必ずなります。

朝ごはんフェアへの後援会からの支援に心から感謝申し上げたいと思います。



▲森本先生(左から2人)と活動する「朝ごはんフェア」学生スタッフ

平成28年度卒業記念事業を実施しました。

- 大学への記念品
大和：電子レンジ4台（学生ラウンジへ設置）
太白：両面ホワイトボード1基
（学生自主学習用としてメディアギャラリーに設置）
- 卒業生への記念品：シャチハタツインネーム（印鑑）
- 謝恩会費用一部助成

編集後記

さとう宗幸さんの代表曲『青葉城恋唄』が世に出てまもなく40年になるそうです。地元仙台の商店街や新幹線のプラットホームにも流れるそのメロディは、当時を知らない世代の記憶にも、いつの間にか刻まれているのでしょうか。宮城を離れ東京で働く若者が地元では何気なく耳にしていたメロディだったけれど、都会の街でその曲が流れてきた時は、思わず足を止め聞き入ってしまった」という話を聞きました。『青葉城恋唄』がふるさと宮城を代表する名曲として、今もなお歌い継がれる理由の一つではないでしょうか。

10月の講演会で人の心を動かす音楽の力を実感していただきたいと思います。(S・I)

平成28年度学生表彰

10人と7団体が栄光に輝く

在学中に研究活動、課外活動、社会活動において顕著な成果をおさめ、大学の名誉を高めた学生に対して、学長賞、学長奨励賞が贈られます。今回は、学業成績優秀者をはじめとする個人10人と7団体が受賞し、西垣学長から賞状と記念品が贈られました。受賞者・団体を紹介します。

学長賞（活動における特に顕著な成果）

- ①大類 真菜、齋藤 涼香(団体:デ情3年)
第52回別冊フレンド新人マンガ大賞において佳作に入賞
- ②加藤 理子(個人:ファーム4年)
「トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム」の第2回留学成果報告会 優良賞受賞
- ③佐藤 小雪(個人:看護4年)、村形 真由香(個人:計画4年)
菊池 優菜(個人:デ情4年)、熊谷 悠里香(個人:環境4年)
学業成績優秀者

学長奨励賞（活動における顕著な成果）

- ④鈴木 美子、手島 綾美(個人:看護4年)
災害公営住宅入居者支援プログラムを通じたボランティア活動及び交流活動
- ⑤相馬 宏子(個人:デ情4年)
公益社団法人インテリア産業協会が実施する「平成28年度キッチン空間アイデアコンテスト」において、奨励賞受賞
- ⑥小島 みのり(個人:デ情3年)
第20回記念JIA（日本建築家協会）東北建築学生賞において特別賞受賞
- ⑦平 千夏(個人:計画4年)
協議会委員として大和警察署警察協議会に参加し警察署の業務運営に貢献
- ⑧みやぎ絆むすび隊(団体:田中 良佳、小野寺 皐月 ほか 69人)
南三陸町における健康支援ボランティア活動及び交流活動
- ⑨看護学部(任意団体:中村 真由子 ほか 14人)
女川町旭が丘仮設住宅住民の健康支援ボランティア活動及び交流活動
- ⑩もみじ〜ず(団体:森山 美波 ほか 4人)
宮城大学生によるまちづくりコンテストin大和において大和町長賞受賞
- ⑪食産業学部フードビジネス学科3年(任意団体:鈴木 陽香 ほか 5人)
宮城大学×藤崎×三陸オーシャンお歳暮プロジェクト
- ⑫食産業学部フードビジネス学科3年(任意団体:菅野 文肇 ほか 12人)
白石食品工業(株)とパンの共同商品開発プロジェクト
- ⑬食産業学研究所(団体:浅見 恭子 ほか 3人)
宮城大学生による「まちづくりコンテスト」in大和 最優秀賞受賞

平成29年度後援会役員

1年間どうぞよろしくお願い申し上げます

(敬称略)

役職	氏名	役職	氏名
会長	齋藤 浩美	〃	関 孝工
副会長	木口 幸雄	〃	高橋 明子
〃	佐藤功太郎	〃	武田さやか
〃	武田 篤彦	〃	中條 英明
理事	岩佐 浩	〃	福士 明嘉
〃	遠藤 明美	〃	村上 晃淳
〃	大瀧 龍哉	〃	渡辺 久徳
〃	角田 秀晴	監事	沖野 佳秀
〃	菊地 正	〃	下山 晴朗
〃	佐竹加代子	〃	千葉 清純
〃	下山 誠		

親と大学が、お互いに理解を深めた一日でした

今年度の「MYUサポーターズデイ」を6月10日(土)に大和キャンパスで、6月24日(土)には太白キャンパスでそれぞれ開催しました。大和には113人、太白には96人の後援会員の皆さまにご参加いただき、教職員も合わせれば総勢約300人が集い、語り合いました。

「MYUサポーターズデイ」は、宮城大学が学生にとってより充実した教育環境になるように、後援会員の皆さまに大学の様子をご覧いただき、大学との相互理解を深めるための場として後援会が主催する行事です。アンケートで寄せられた多数のご感想・ご意見から一部をご紹介します、報告に代えさせていただきますと思います。

学生有志の「キャンパスレンジャー」がガイドを務めたキャンパスツアーについては、「しっかりとしていた」「1年生なのに自分の言葉で案内していて好感が持てた」とお褒めの言葉。学群(学部)別の模擬講義については、「毎年、楽しみにしています」「発酵がテーマで、興味深かった」「クリッカー(アンケート端末)を使った双方向型の授業が新鮮だった」と、今年も好評でした。多くの時間を割り当てた進路指導のレクチャーに対しては、「就職はタイミングとマッチング……なるほど」「キャリア開発への力の入れ方が素晴らしい」「好調な就職状況に驚いた」等々、ご意見の数も最多でした。



▲看護意見交換会



▲食産模擬講義「くさい?美味しい!! 発酵・醸造学」

ご提案も多数いただきました。「1年生と4年生とでは親の関心も違うのでプログラムも別々に」「学食を体験利用したい」「もっと長時間かけてゆっくり開催しては?」など、ぜひ参考にさせていただきます。

「ティーパーティーでは先生方から積極的に声を掛けていただき、話しやすかった」との声も。「宮城大学に来ると、自分もここに通っている気持ちになります」というありがたい感想がもっと増えるように、後援会役員一同、これからも来学機会の充実に努めます。9月の「親のためのキャリアセミナー」、10月の大学祭にもぜひご参加ください。

(後援会副会長 武田篤彦)



▲坪沼附属農場の産物で作った豚しゃぶとヨーグルトは、今年も大人気=太白懇談会

春まだ浅い4月2日、入学式開式前に村井知事から辞令交付をいただいた理事長兼学長に就任してから、早いもので3か月が過ぎました。西垣前学長がリーダーシップを発揮して準備してきた大学改革を、机上の姿を基に、実際にレールを敷いて動かしてみると、改めてその道のりの遥かなることを否応なく思い知ることもとなり、私自身、生身の若者たちを預かる重い責任を背負って走りながら、大学改革を成し遂げていくためのタフネスと、一緒に仕事をする教職員を思いやる力の両方を試されていると、日々実感しているところです。



大学は「生涯続く学びのスタート」

学長に就任して 川上 伸昭

単純な世界の出来事なので、AIの実力を過剰に評価することは慎まなければなりません。AIが社会のいたるところに入ってきて、今、人間が行っている作業を代替していくという状況は現実には起こると言える状況になってきました。このような不透明で変化化する社会に果立っていかうとする大学生に対して、宮城大学は、従来からの実学に基づく高度な専門知識はもとより、社会の変化に対応する力を獲得するすべとなる学び続ける力をつけるべく、基盤的な力の養成に注力をしていきます。

大学に入学した学生は、大学を受験勉強後のモラトリアムの場と捉えていたり、勉学の総仕上げの場と捉えることがありますが、生涯続く学びのスタートだと捉え、大学でよいスタートを切ることが一生の質を左右する、こういった考え方に立つことを求めています。

すでにご案内を差し上げておりますが、8月9日(水)14時から、大和キャンパス講堂におきまして、創立20周年の式典を執り行います。AIやロボットが社会の隅々に浸透していく時代をどう生きていくのかをテーマに据えた講演会などもございますので、父母の皆様にはぜひ足をお運びいただきたいと思っております。

後援会設立20周年記念事業の準備進む

後援会では20周年記念事業として、「公務員試験対策」への支援と「20周年記念誌」の作成を決め、昨年よりそれぞれ専門委員会を立ち上げ実施に向け準備を進めてきました。



「公務員試験対策」の支援は、大学が今年度より強化の方針を打ち出しており、後援会ではその初期投資を記念事業として支援することを決めたものです。支援内容は主に受験に関する書籍の購入費用やセミナー開催費用の助成です。このほど第一弾の書籍が購入され、学生が常時閲覧できるよう両キャンパスのキャリア開発センターに備えられました。早速、利用する学生の姿が見受けられ幸先の良いスタートになりました。

また、「20周年記念誌」は、これまでの本会の活動を、会員の皆様にわかりやすくお伝えできる記念誌を目指し、委員会です。編集作業を進めています。年度末の発行を予定しています。



▲早速書籍を手にする学生=大和キャリア開発センター

平成29年度 宮城大学入学者選抜試験実施状況 (編入学を含む)

学群(学部)	募集人員	実質競争倍率	入学者数	入学者詳細				
				性別		出身校		その他
				男	女	県内	県外	
看護	100	3.1	101	6	95	57	40	4
事業構想	200	2.3	210	94	116	164	40	6
食産業	125	2.1	132	39	93	64	62	6
合計	425	2.4	443	139	304	285	142	16

※出身地は、卒業高校等所在地で分類 (外国人留学生、編入生はその他に分類)

平成29年度 宮城大学大学院入学者選抜試験実施状況

研究科	募集人員	実質競争倍率	入学者数	入学者詳細		
				性別		その他
				男	女	
看護学研究科博士前期	10	1.1	9	1	8	
看護学研究科博士後期	3	1.0	2	0	2	
事業構想学研究科博士前期	20	1.0	12	6	6	
事業構想学研究科博士後期	3	1.0	3	2	1	
食産業学研究科博士前期	13	1.0	10	5	5	
食産業学研究科博士後期	3	1.0	2	0	2	
合計	52	1.0	38	14	24	

平成29年度事業計画		内容
総会	4月2日	
理事会	年6回	
特別委員会	学生代表との意見交換会2回(キャンパス毎)	
	会長副会長会議2回	
学生会活動助成	20周年記念事業誌編集委員会	
	執行部、新入生歓迎会、サークル、大学祭、ガーデンキャンパス資格取得奨励金支給	
	体育・文化活動に対する奨励金支給	
支援事業	進路対策事業支援	
	留学生住宅総合補償金一部助成	
	学部企画「朝ごはんフェア」支援	
	20周年記念助成事業、「公務員試験対策」支援	
入学記念事業	新入生へ記念品(校章バッジ)配布	
	「新入生交流会」一部費用助成	
卒業記念事業	卒業生へ記念品(校章バッジ)配布	
	大学へ記念品贈呈	
	卒業記念パーティー一部費用助成	
主催事業	MYUサポーターズデイ(キャンパス毎)	
	「親のためのキャリア教育セミナー」	
	講演会(20周年記念特別企画)	
会報発行	第49・50号	

平成28年度事業報告		内容
総会	4月4日	
理事会	年6回	
特別委員会	学生代表との意見交換会2回(各キャンパス毎)	
	20周年記念事業(編集委員会6回、助成事業検討委員会5回、主催イベント実行委員会2回)	
学生会活動助成	学生会執行部、新入生歓迎会、サークル、大学祭、ガーデンキャンパス資格取得奨励金支給	
	看護学部キャリア開発支援(国家試験対策模試研究会等8回)	
	事業構想学部キャリア開発支援(エントリーシート添削)	
	食産業学部キャリア開発支援(自己分析等診断)	
	事業構想・食産業学部キャリア開発支援(同業界研究セミナー)	
	留学生住宅総合補償金一部助成	
入学記念事業	新入生へ記念品(校章バッジ)配布	
	「新入生交流会」一部費用助成	
卒業記念事業	卒業生(学部生)へ記念品(ネーム印)配布	
	大学へ記念品贈呈(電子レンジ4台(大和)、ホワイトボード1基(太白))	
	卒業記念パーティー一部費用助成	
主催事業	MYUサポーターズデイ(各キャンパス毎開催)	
	「柳家花緑氏講演と落語」	
会報発行	第47・48号	

平成29年度一般会計予算		
項目	予算額	備考
会費	17,400,000	新入生・編入生・終身会員
雑収入	0	
寄付金	0	
繰越金	3,680,276	
他会計繰入金	0	
計	21,080,276	
事務費	2,360,000	人件費、通信費等
会議費	550,000	理事会・特別委員会経費
事業費	13,285,000	大学祭、サークル助成等
入学記念事業費	1,056,000	入学記念品(校章バッジ)配布
卒業記念積立金	1,540,000	新入生交流会費用一部助成
卒業生記念品	1,540,000	卒業生記念品
記念事業等積立金	2,000,000	
予備費	289,276	
計	21,080,276	

平成28年度一般会計決算		
項目	決算額	備考
会費	17,900,000	新入生・編入生・終身会員
雑収入	0	H26年度学生活動費執行残
寄付金	0	
繰越金	4,689,012	
他会計繰入金	0	
計	22,589,012	
事務費	2,285,610	人件費、通信費等
会議費	509,290	理事会費用弁償費等
事業費	11,511,560	大学祭、サークル助成等
入学記念事業費	1,041,276	校章バッジ配布
卒業生記念品	1,561,000	新入生交流会費用一部助成
卒業生記念品	1,561,000	卒業生記念品
記念事業等積立金	2,000,000	
予備費	0	
計	18,908,736	

29年度特別会計予算		
項目	予算額	備考
積立金	1,540,000	入学生440人×3,500円
繰越金	5,926,744	
計	7,466,744	
事業費	1,554,000	大学、学生への記念品
卒業記念事業積立金	5,912,744	
一般会計繰出金	0	
予備費	0	
計	7,466,744	
積立金	2,000,000	
繰越金	12,394,275	
計	14,394,275	
事業費	7,263,527	20周年記念事業費
記念事業等積立金	7,130,748	
予備費	0	
計	14,394,275	

平成28年度特別会計決算		
項目	決算額	備考
積立金	1,561,000	入学生446人×3,500円
繰越金	6,160,744	
計	7,721,744	
事業費	1,795,000	大学への記念品、学生への記念品
卒業記念事業積立金	5,926,744	
一般会計繰出し金	0	
計	7,721,744	
積立金	2,000,000	
雑収入	0	
繰越金	11,376,868	
計	13,376,868	
事業費	982,593	
記念事業等積立金	12,394,275	
計	13,376,868	

491人実社会へ～前途ある旅立ちの日を祝って～

陽射しに春の訪れが感じられる平成29年3月19日、平成28年度宮城大学卒業証書・学位記授与式が大和キャンパス講堂で行われました。



この日卒業・修了を迎えたのは、学部生443人、大学院生48人の合計491人です。

西垣学長は式辞で「学んだことを積極的に生かして、次の社会

▲晴れ着姿の卒業生

のリーダーとして活躍していただけることを期待している。大学はいつでも戻れる学び舎としてこれからも支援していく」と前途ある旅立ちの日を祝い、応援のメッセージを贈りました。

卒業生・修了生を代表して食産業学部ファームビジネス学科の末永智大さんと、食産業学研究科博士後期課程の石川潤一さんは、これまで支えてくださった先生方、地域の方々、家族に対する感謝の気持ちと卒業・修了後の決意を述べました。

式には多くの来賓や父母も出席し、卒業生・修了生の新しい門出を祝福しました。(学務課 若居友紀恵)

内田先生の会計学コラム①

良いものが売れるという幻想

素晴らしい商品だからといって、必ずしも売れるとは限りません。私は、お酒がダメで甘いものが好きです。会計学専攻の私は、製菓メーカーの決算書を分析したことがあります。大手企業群と美味しいお菓子を製造しているのに、そこまで売れていない企業数社を比較しました。ともすれば、「そこまで」の企業の方が、似ている大手のお菓子より美味しかったり、商品の歴史が古かったりするケースもあります。この売れ方の違いには、様々な要因があるかと思いますが、決算書では明らかな違いがありました。それは、製造原価と広告費の比率です。「そこまで」の企業は、製造原価：広告費=10：0が多く、大手企業は、製造原価：広告費=7：3が多いようです。当然、これだけでは結論が出せないと思われませんが、少なくとも、いいものを作れば売れると考える企業より、いいものだとしっかりアピールまでしなければ売れないと考える企業の方が売れているようです。極論をいえば、「良いものが売れるは幻想、良いものと伝わってはじめてものは売れる」といえるでしょう。さらにあまり広告費を使わない企業は、マスコミへの宣伝費を多

事業構想学群准教授 内田 直仁

く割く傾向にあるようです。これに対して、大手はこれに販売促進費として、スーパー等でお客様に直接試食して頂く等、広告費の中でもこれらの費用に多く割く傾向にあります。伝え方も、バランス良く、そしてより直接的に伝わる手法を選んでいるようです。

このことは、学生のキャリア形成も同じように感じられないでしょうか。オンリーワンという言葉が好まれている世の中ですが、本当にそれだけでいいのでしょうか。何がオンリーワンだか明確に伝える戦略がなければ、慰めの言葉で終わるかも知れません。宮城大学では、プレゼンテーション等、伝える力を養う授業の比重が多く、それらを大切にしています。



内田 直仁
(うちだ なおひと)
事業構想学群准教授。会計学(社会関連会計)・租税法(相続税法専攻)。MBA(立教大学)、税理士。会計事務所、東海大学を経て現職。

▲内田先生、ノルウェーでサンタと共に

「トビタテ!留学JAPAN」体験記

失敗からの学びは人生の宝物

食産業学部 環境システム学科 4年 木村薫子

私は昨年9月までの1年2か月、「トビタテ!留学JAPAN」という官民協働の奨学金プログラムの援助を受けながら、フィンランドとドイツに留学しました。その経験は人生の宝物とも言うべき素晴らしいものであり、他の何事にも代えがたい貴重な学びをたくさん得ることができました。例えば、失敗を恐れずに何事にも果敢にチャレンジする、というのがその一例です。

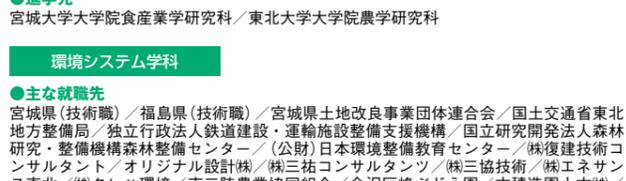
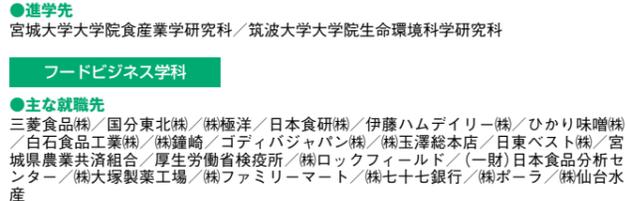
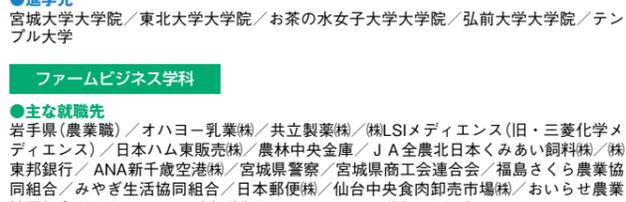
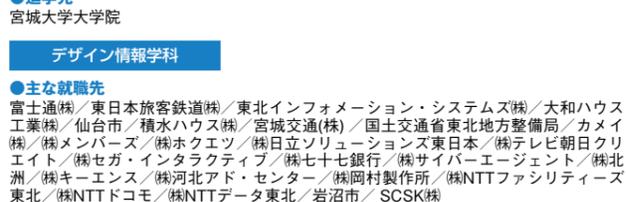
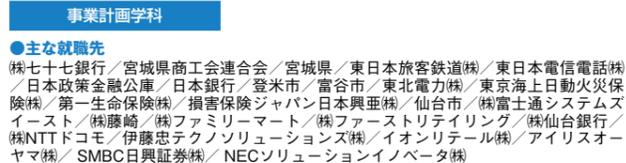
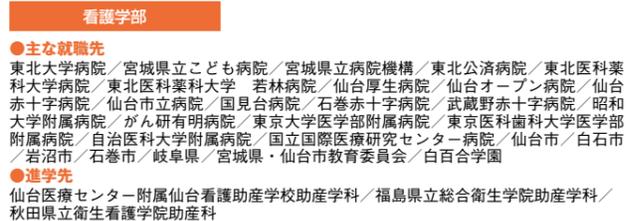
留学先で私はクラスメイトと協力して一つのプロジェクトを企画立案する授業を履修しました。私は当初自分の英語力に自信がなく、間違った英語を使ってしまったり聞き取れなかったことを何度も聞き返してしまうことを恐れ、グループの議論には消極的でした。そんな自分はグループの前進に何も寄与していないのではないかと、とても悔しい思いをしました。そこで、その時に味わう恥ずかしさと、そこで得られるもののどちらが将来にわたって益があるかを考えました。私は後者の方が重要であるという結論に達し、それからは失敗を恐れずに質問や発言をするようにしました。すると、おのずと英語力も上がり、友達も増えました。

「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」といいますが、実際日本では失敗を恐れる傾向がとても強い気がします。しかし私は、留学で学んだことを実行に移すこと-ここでは、様々なことに挑戦し、失敗から学ぶこと-によって、「こういう考え方もあるんだな」と周りの人に気づきを与えられるような存在でありたいです。

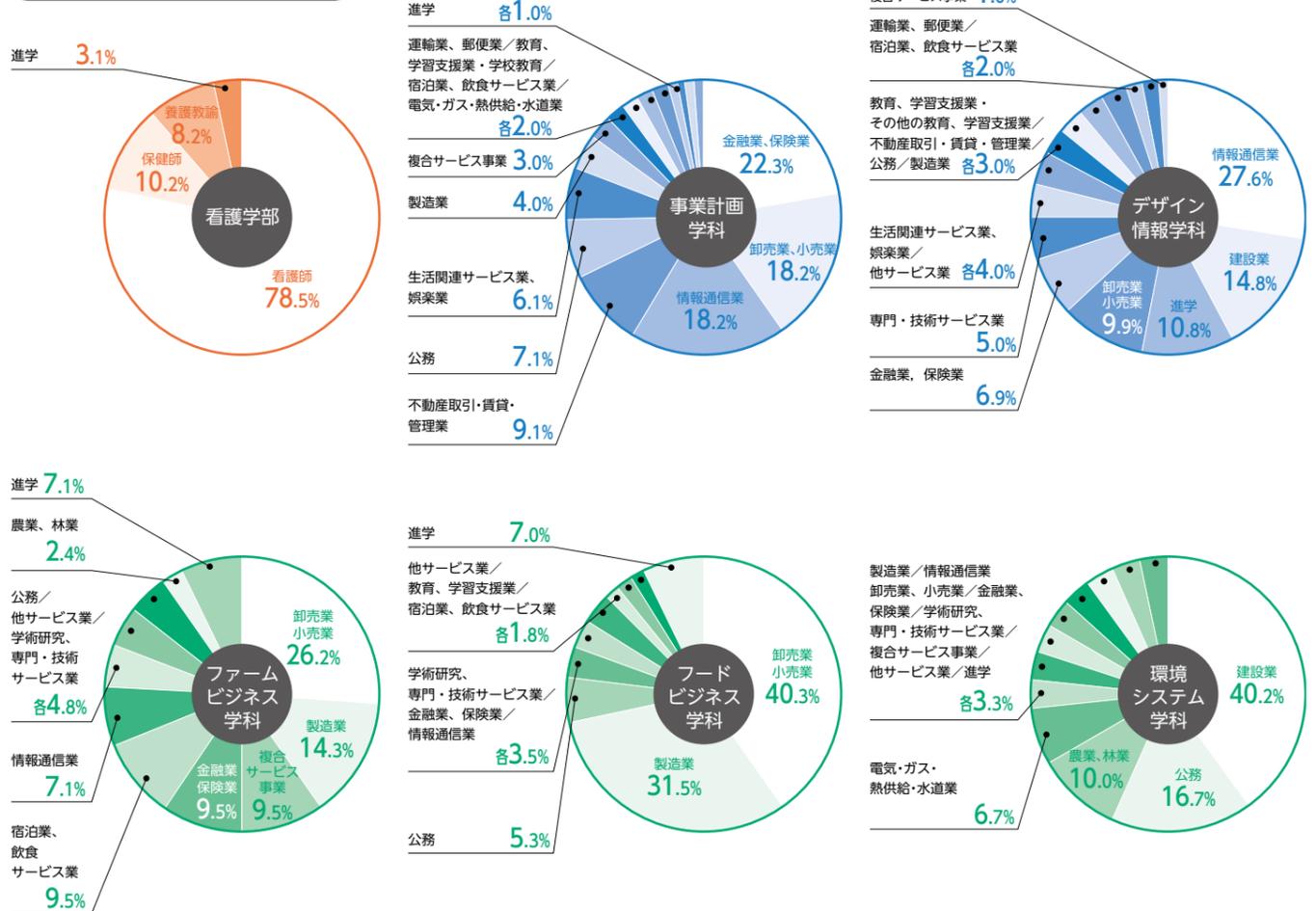


▲皆でお寿司を作って(木村さん③3人目)=ドイツ

平成28年度 卒業生の就職・進学先



平成28年度 卒業生の進路状況



H29度 MYU キャンパスカレンダー

4月	
1日(土)	春季休業(～4/6)
2日(日)	入学式・後援会総会
7日(金)	前期授業開始
14日(金)	新入生交流会(～4/15)
5月	
1日(月)	開学記念日(休業日)
6月	
10日(土)	後援会主催事業 「MYUサポーターズデイ」(大和)
14日(水)	医療機関研究セミナー
24日(土)	後援会主催事業 「MYUサポーターズデイ」(太白)
7月	
17日(月)	夏のオープンキャンパス(大和)
23日(日)	夏のオープンキャンパス(太白)
8月	
8日(火)	夏季休業開始(～9/21)
9日(水)	宮城大学創立20周年記念式典
14日(月)	教職員夏季休暇(～8/18)
9月	
15日(金)	入試日(大学院・学部編入)
16日(土)	後援会主催事業 「親のためのキャリア教育セミナー」
22日(金)	後期授業開始
10月	
8日(日)	大学祭(～10/9太白)
14日(土)	大学祭(～10/15大和)
15日(日)	後援会主催事業 後援会設立20周年記念特別企画 「さとう宗幸トーク&コンサート」
21日(土)	入試日(AO入試) (～10/22)
11月	
5日(日)	秋のオープンキャンパス(大和)
12日(日)	秋のオープンキャンパス(太白)
12月	
9日(土)	入試日 (帰国子女・社会人・留学生)
25日(月)	冬季休業開始(～1/5)
29日(金)	教職員冬季休業(～1/3)
H30年	
1月	
13日(土)	センター試験(～1/14)
27日(土)	入試日(大学院)
2月	
3日(土)	入試日(推薦入試)
25日(日)	入試日(一般選抜前期) (～2/26)
3月	
12日(月)	入試日(一般選抜後期) (～3/13)
19日(月)	卒業式・学位授与式

医療機関等研究セミナー 看護学部3・4年生が職業観を学ぶ



▲企業の説明を受ける学生

6月14日(水)、宮城大学大和キャンパス体育館にて、「宮城大学医療機関等研究セミナー」を開催しました。本セミナーは、学生が各医療機関等の特色や継続教育に関する説明を受けることにより、学生の職業観や勤労観を涵養し、個々人の個性や適性に合った職業を自ら選択できる能力の育成や、学修意欲を高めるため、看護学部の3、4年生を対象に毎年開催しています。11回目の開催となった今回は、県内外から42の医療機関等にお越しいただき、182人の学生がブースに分かれて医療機関等の概要や理念等の説明を受けました。ブースへの訪問は、事前予約制としているため、多くの学生は自分が訪問する医療機関等の研究を事前に行い、熱心に説明を聞いていました。

今回のセミナーをはじめ、宮城大学では、学年や進路希望に応じたキャリア教育を実施し、適切なキャリア形成ができるよう支援をしております。皆様方の変わらぬご支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。(学務課 萩野俊輔)

「親のためのキャリア教育セミナー」を後援会主催で開催します。

親として子の進路への向き合い方を学ぶセミナーです。昨年、初めて開催し、大変好評を得ました。講師は宮城大学特任教授の宮崎良徳先生です。是非、ご参加ください。

- 9月16日(土) 午後1時30分～午後3時
- 受付：午後1時
- 会場：大和キャンパス400講義室



「主催事業講演会」—後援会設立20周年記念特別企画—

「さとう宗幸トーク&コンサート」開催



恒例となった主催事業「講演会」は、10月15日(日)、後援会設立20周年を記念し、特別企画で開催します。ゲストに歌手のさとう宗幸さんを迎え、「ふれあいの時を求めて」と題し、歌とキャスターとしての経験や、震災復興にまつわるエピソードを交えたお話でお送りします。出演は他に、ピアノ 榊原光裕さん、コーラス 庄子眞理子さん、ギタリスト 佐久間順平さんです。どうぞ、お楽しみに。

学祭 2017

宮城大の大学祭は2日間にわたって行われます。現在、大和・太白それぞれのキャンパスで実行委員により準備が進められています。委員長の斎藤柊斗さん(太白)、米倉奏多さん(大和)にその様子を伺いました。

太白campus —10月8・9日—

今年は「FOOD ADVENTURE—カルチャー食ヲ体感セヨ」食産の原点と言えるテーマです。模擬店はもちろん、恒例のおけけ屋敷、お笑い芸人によるライブ、ステージイベントなど全てをグレードアップしてお届けできるよう準備を進めています。誰もが楽しめる大学祭をモットーに頑張ります。皆さまのご来場をお待ちしています。
(太白キャンパス大学祭実行委員長 フードビジネス学科2年 斎藤柊斗)

大和campus —10月14・15日—

今年のテーマは「Aramyuan Nights」(アラミュアンナイト、アラビアンとMYUからなる造語)。キャンパス中に物語の世界を作り上げ、どの場所に行っても、どの企画を見ても「面白い」が溢れる学祭にしようと実行委員一同張り切っています。実行委員で中心となる私たち2年生は、大学と同じ歳の20歳です。大学に対する思い入れは特に強いものがあります。互いの20年を祝して10月15日まで走り抜けます！お楽しみに！
(大和キャンパス大学祭実行委員長 事業計画学科2年 米倉奏多)



1泊2日(4月14・15日)の新入生交流会、蔵王町で開催

新入生たちが グループで課題に挑戦

与えられた課題には一定のゴールがあります。しかし、一体何が「課題」となるのか、隠れている「真に必要なもの」は何か考える時、あるべきゴールらしきものが無数に隠れていることに気づきます。学生達は、将来あらゆる現場において、異なる分野・世代の力を結集し「より優れた解答」を導き出す役割を担いますが、その前提である「課題自体」をデザインすることもあるかもしれません。

今年度の新入生交流会は、「蔵王町ディスカバリークイズ」を実施しました。これは、蔵王町の「意外性のある情報」を新入生たちが発見し、いかに面白く他者に伝えられるかということを競い合う企画であり、学群混成のチームで、ひとつのプレゼンを作成します。「情報そのものを扱うこと」「他分野の人間とコミュニケーションを取り、ひとつの課題に取り組むこと」このような能力が必要とされます。指導にあたっては、蔵王町職員のみならず全面的に協力いただきました。

初日はクイズ自体を作成し、クラス内でプレゼンをしあって代表設問を決める作業、2日目は新入生全員の前で、クイズ大会形



▲教員を交え「蔵王町ディスカバリークイズ」に挑戦する新入生

式で代表設問を発表し、回答する作業を経験してもらいました。短い時間の中ではありましたが、想定をはるかに超えるクオリティのプレゼンが行われ、指導の教職員も知りえなかったような情報が文字通り発掘される会となり、大変に盛況を収めました。

今回はあくまで入門編ですが、今後学生達が、情報の本質をとらえ、物事を前に進める能力を培っていくことを願っています。(学務課 中木 亨)

絆

No.18

感謝

千葉晶子(卒業生父母)

日本の少子化を鑑みて子供を四人産みました。宮城大学にお世話になったのは末っ子の三男です。オープンキャンパスで、デザイン情報学科に入りたくて目標を定めて、第一志望に合格！彼ほど大学生活をエンジョイした者はいないのではないのでしょうか？素晴らしい先生方と良き友に恵まれて四年間を楽しく駆け抜けました。

大学祭、一年生の時は全身黄色タイツのボンデライオンの宣伝マン。二、三、四年は露店「とんから」で屋台一の売上げを獲得しました。

夏休み、春休みに友達をたくさん引き連れて気仙沼に帰省。港祭りの時は、庭でバーベキューの後、



▲ボンデライオンに扮した三男



▲補陀寺にて千葉さんご一家(右から、長女、著者、住職、長男、次男、三男)

全員で打ち上げ花火を海沿いのホテルの露天風呂から見上げたという強者達。人混みでこった返す岸壁をすり抜けて、日帰り入浴と洒落こんだらしいです。寺の位牌堂で「さわり織」も楽しみました。気仙沼で「さわり織」を教えていらつしやる先生が織り機を八台運び入れて下さり、それぞれ素敵な色合いのスカarfを織り上げたことも良い思い出です。十九歳の若い芸術家達と触れ合えて嬉しかったと先生に話していただきました。後日、藍染め体験もしました。

私は後援会の理事を4年間いたしました。寺に住まいしておりました仕事もございましたが、宮城大学後援会理事会出席という大義名分で、息子の様子を見て話を聞いて一泊出来るのは有難いことでした。

後援会の存在は大学にとって心強いものです。理事の皆様、大学の職員の方々には大変にお世話になりました。有難うございました。

息子はおかげ様で、いわき市にて社会人としての一歩を踏み出しました。宮城大学で学んだことを生かして自立の道を歩んでくれると信じています。

宮城大学の全てに感謝しております。
合掌